

Press Release



2022年10月3日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、オペレーション拠点「マーケティングチェーンマネジメントセンター札幌大通公園」を新設 SDGsの観点で設計や運用にこだわった札幌7拠点目のコンタクトセンター拠点

トランスコスモス株式会社(代表取締役共同社長:石見浩一、牟田正明)は、北海道札幌市に「マーケティングチェーンマネジメントセンター札幌大通公園」(以下、MCMセンター札幌大通公園)を新設し、2022年10月より業務を開始しました。



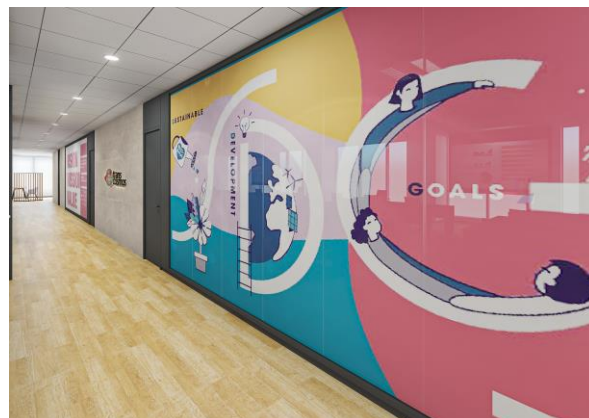
■「MCMセンター札幌大通公園」概要

名称:	マーケティングチェーンマネジメントセンター札幌大通公園
席数:	約400席
業務開始:	2022年10月
採用人数:	400人(2022年度予定)
提供サービス:	コンタクトセンターサービス(電話、チャット、LINE、などを利用した顧客とのコミュニケーション対応) eKYC業務(オンライン上で行う本人確認手続き業務)

MCMセンター札幌大通公園は北海道では14拠点目のオペレーションセンターで、札幌市のコンタクトセンター拠点としては7拠点目です。新たなオフィスビルとして建設された「札幌22スクエア」の5~9階に開設しており、地下鉄大通駅36番出口から徒歩2分の立地です。導入研修、スキルアップ研修専用フロアの設置、万全のセキュリティやコロナ対策に加えSDGsの観点でさまざまな設計運用を行っており、水道のいらぬ循環式の手洗いスタンドの設置、車いすや障がい者に配慮した動線設計、省エネ機材・技術の導入などを行っています。



<休憩室>



<研修室>

札幌市内のコンタクトセンター7 拠点間は徒歩で移動することが可能な距離のため、新規業務の立ち上げ時には最適なスキルをもった人材を配置することができ、緊急時においても拠点間で要員をシェアできる体制の構築が可能です。また、市街中心部にあるMCM センター札幌北口・MCM センター札幌大通南の2 拠点に、採用拠点である「Work it! Plaza(ワークイットプラザ)」を設置しており、求職者以外の方でもくつろげる場所を提供し、「働きごっこ NO.1 のトランスコスモス」を訴求しています。

トランスコスモスは札幌において企業用保育園と提携し、育児中の主婦層や共働きの従業員への支援を整え、働きやすい就業環境を用意しており、リファラル採用や正社員登用も積極的に推進しています。また、ES 向上の観点からフォローアップ制度を設けており、従業員同士や管理者とオペレーター間のコミュニケーション活性化を支援しています。

トランスコスモスでは今後ともお客様企業のビジョンや要望にあわせたコンタクトセンター設計・運営を行い、CX 向上を支援します。また、人材の採用・育成などの雇用創出を通じて、地域社会の活性化・発展にも貢献していきます。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界 28 の国と地域・173 の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)